

2011 年度成蹊大学法科大学院入学試験 刑事訴訟法

問題 1

以下の小問 (1) ~ (3) の各項目について、説明せよ。(配点 22)

※各小問いずれも【7行以内】で書くこと。

※〔 〕内の用語を必ず1回は使用し、各用語を最初に使用した箇所の下に下線を付すこと。

※必要な関連条文は明記すること(刑事訴訟法は「法」、刑事訴訟規則は「規則」と略記して差し支えない)。

- (1) 逮捕前置主義
[逮捕前置主義とは 207条1項 勾留の要件 逮捕に対する不服申立]
- (2) 捜査機関による捜索の場面における、令状主義とその例外
[憲法 捜索差押許可状 逮捕 無令状 時間的場所的範囲]
- (3) 起訴状一本主義と、その違反の効果
[起訴状一本主義とは 裁判所 公訴 予断 公判審理]

問題 2

以下の小問 (1) ~ (4) の各概念について、説明せよ。(配点 28)

※各小問いずれも【5行以内】で書くこと。

※必要な関連条文は明記すること(刑事訴訟法は「法」、刑事訴訟規則は「規則」と略記して差し支えない)。

- (1) 黙秘権と自白法則の関係
- (2) 被疑者の黙秘権の意義・その内容(氏名が黙秘の対象となるかについては必ず触れること)
- (3) 黙秘権告知を欠いた場合の効果
- (4) 黙秘権行使の法的効果

以上